

様式第4号（第13条関係）



埼玉県エコアップ認証事業所取組実施状況報告書

令和元年7月29日

(あて先)

埼玉県知事

報告者 氏名又は名称
住所
法人の場合は代表者の氏名
電話番号

(株)本庄土建
埼玉県本庄市本庄1-8-8
山田幸一
0495-24-5600



埼玉県エコアップ認証制度実施要綱第13条第2項の規定により、次のとおり報告します。

1 事業活動の概要

ふりがな	かぶしきがいしゃ ほんじょうどけん (ほんしゃ)			
事業所の名称	株式会社 本庄土建 (本社)			
事業所の所在地	〒367-0051 埼玉県本庄市本庄1-8-8			
事業の内容	土木・建築工事			
事業の規模	資本金 (万円)	2000万円	主要製品	土木施設と 建築物
	従業員 人数(人)	19人	事業所の 敷地面積(m ²)	525.67m ²
	()		事業所の 延床面積(m ²)	186.84m ²
地球温暖化対策 計画の提出状況	提出日: 平成30年7月13日			
地球温暖化対策 推進者名	役職 土木課長		氏名 岩田 操	
担当者	所属 土木部		氏名 岩上 健治	
連絡先	電話 0495-24-5600		FAX 0495-21-6977 電子メール iwakami@honjyou.com	

2 環境方針 ※（見直しを行った場合、記載すること）

(改定されていれば改正日：平成 30 年 2 月 1 日)

品質及び環境を統合し、「当社事業活動における地球環境影響の軽減・保護を図り、顧客と地域社会に安心感・満足感を与える品質を継続的に提供することを経営方針とした。

- ・端末に添付

3 環境負荷の現状

(1) 環境保全の取組のチェック結果

項目	廃棄物	大気・水質	化学物質	節水・水	製品開発
達成率 (%)	89%	67%	67%	67%	—
前回認証時達成率 (%)	89%	67%	43%	67%	—
項目	建築・開発	グリーン購入	環境教育	その他	
達成率 (%)	67%	75%	63%	75%	
前回認証時達成率 (%)	67%	75%	63%	75%	

(取組に関する情報・説明)

1<廃棄物>

- ・ゴミの分別を行っている。
- ・社内書類の印刷は、使用済み用紙の裏面使用を徹底し、紙の使用量削減を図っている。
- ・使用済みのコピー用紙は、再生資源化している。
- ・ペットボトル・空き缶等を、自治体及び学校等の資源回収に協力している。

2<大気、水質>

- ・エアコンの適正使用。(冷房時 28°C、暖房時 20°C)
- ・H30.8 に古いエアコンを取り替えた。
- ・休憩時間等は、不要な照明は消灯している。
- ・アイドリングストップ・エコドライブ 10 の周知を行い、意識向上と啓発を行った。
- ・各車両の毎月の走行距離、給油記録をグラフ化しエコ運転の意識向上と啓発を行っている。
- ・社有車を、低燃費車、低排出ガス認定車等の低公害車への切り換えに取組んでいる。

3<節水、水>

- ・蛇口に節水コマを設置している。
- ・水道配管からの漏水を年 1 回点検している。

4<グリーン購入>

- ・エコマーク商品を優先的に購入している。

5<その他>

- ・県、市のロードサポートに参加し年各4回、地域の清掃活動を行っている。

(2) 環境への負荷のチェック結果

ア) 建物系 CO₂排出量 (「算定報告様式（建物系）」より転記)

項目		27年度	28年度	29年度	30年度
CO ₂ 排出量	t-CO ₂ /年	11.0	11.0	11.0	10.0
原単位 (床面積当たり)	t-CO ₂ /m ²	0.0591	0.0591	0.0591	0.0538
原単位の指標数	(床面積)	186	186	186	186

イ) 工場・現場系 CO₂排出量 (「算定報告様式（工場・現場）」より転記)

項目		27年度	28年度	29年度	30年度
CO ₂ 排出量	t-CO ₂ /年	47.0	47.0	44.0	41.0
原単位 (受注額当たり)	t-CO ₂ /億円	5.5819	6.0256	5.5000	6.1194
原単位の指標数	(受注額)	8.42	7.80	8.00	6.70

ウ) 自動車燃料 CO₂排出量 (「自動車燃料チェックシート」より転記)

項目		27年度	28年度	29年度	30年度
CO ₂ 排出量	t-CO ₂ /年	42.9	42.4	41.6	39.1
原単位 (走行距離当たり)	t-CO ₂ /千km	0.2509	0.2542	0.2472	0.2446
原単位の指標数	(走行距離)	170.96	166.78	168.26	159.83

エ) 合計 (ア+イ+ウ)

項目		27年度	28年度	29年度	30年度
CO ₂ 排出量	t-CO ₂ /年	100.9	100.4	96.6	90.1
原単位 (従業員当たり)	t-CO ₂ /人	5.3105	5.2842	5.0842	4.7421
原単位の指標数	(人)	19	19	19	19

(3) 二酸化炭素排出量及び原単位の実績

(基準値：平成 25 年度～平成 27 年度の 3か年平均)

年度	CO ₂ 排出量 (t-CO ₂)	基準値比 増減量 (t-CO ₂)	基準値比 増減率 (%)	CO ₂ 原単位 (従業員当たり) (t-CO ₂ /人)	基準値比 増減量 (従業員当たり) (t-CO ₂ /人)	基準値比 増減率 (%)
基準値	99.3			5.2263		
30 年度	90.1	△9.2	△9.3%	4.7421	△0.4842	△9.3%
年度						
年度						
平均 増減率			△9.3%			△9.3%

(4) 二酸化炭素排出量等の増減に関する情報・説明

(電気使用量、ガス使用量、自動車燃料等に関すること)

1<電気使用量>

- ・H28・21952Kwh、H29・21698Kwh、H30・20787Kwh となり、徐々にではあるが、減少出来た。
H30.8 に古いエアコン 1 台取替えた。
引き続き、エアコンの適正使用（冷房時 28°C、暖房時 20°C）にし、使用時間も管理する。

2<ガス使用量>

- ・H25～H30 年度を見るとほぼ横ばい状態が続いているので、使用期間、時間の短縮をなお今後も抑制し、使用料の增量を抑える。

3<自動車燃料使用量>

○ガソリン使用量

- ・H27. 16408 リッル～H30. 13495 リッルで年々減少傾向が続いているが、走行距離も減少している。但し、燃費はわずかではあるが向上している。
エコドライブ 10 の周知を行い、エコ運転教育を実施し意識向上と啓発を行った。

○軽油使用量

- ・車両も使用量及び走行距離も減少しているが、燃費は向上している。
重機関係も同様、燃費は向上している。
- ・現場の稼働状況によって使用量が増減するが、燃費は年々向上している
- ・車両の走行時、積み降ろし時のアクセル操作等の教育を行う。

(5) その他環境に重大な影響を与える項目の実績及びその情報・説明

(別添「廃棄物等排出量実績」等に関するコメント)

<廃棄物排出量実績>

- 事業系一般廃棄物の再資源化率の実施率 H29. 73. 8%となり、廃棄物発生量が増えてしまった。増えたのは過去の書類の廃棄によるもので、これからも発生するが、さらに再資源化に努める
今後は、新規発生する書類等は電子化・社内ラン等を活用し、発生率を抑える。
- H29 建設廃棄物を追加記入した。
H28・29 年度は解体工事があり大幅に As・Co 廃材が増えたが再生資源化は確実におこなっている。
年度内工事において、廃材量は設計数値になっているので、削減は難しいが、再生資源化は確実におこなっている。
- 建設汚泥、木クズは焼却処理を行っているので、資源化に反映されなかつた。
- 再生資源化率 95. 7%と大幅に減ったが、再生資源化施設への委託は、確実に行っている。

(6) 二酸化炭素削減対策等の取組状況

別添「二酸化炭素削減対策等チェックシート」のとおり (追加対策に関するコメント)

4 環境への負荷低減の目標 ※ (見直しを行った場合、記載すること)

(1) 二酸化炭素の削減目標 現行の目標を継続する。

年度	目標 排出量 (t-CO ₂)	基準値 (t-CO ₂)	増減量 (t-CO ₂)	増減率 (%)	目標 原単位 (従業員当り) (t-CO ₂ /人)	基準値 (従業員当り) (t-CO ₂ /人)	増減量 (従業員当り) (t-CO ₂ /人)	増減率 (%)
年度								
年度								
年度								
平均 増減率								

(2) 二酸化炭素排出量等の削減目標に関する情報・説明

(電気使用量、ガス使用量、自動車燃料等に関すること)

現行の目標を継続する。

(3) その他環境に重大な影響を与える項目の目標及び情報・説明

(別添「廃棄物等排出量実績」等に関するコメント)

現行の目標を継続する。

5 環境負荷低減に向けた具体的な取組結果

(1) 二酸化炭素削減の取組結果

(電気使用量、ガス使用量、自動車燃料等に関すること)

<電気使用量>

- ・エアコンの適正使用（冷房 28 度、暖房 20 度）の徹底をした。
- ・昼休み時の消灯及び退社時の消灯の確認を徹底した。
- ・照明回路を部分点灯可能なように細分化した。
- ・スイッチ部に適正使用の表示をした。
- ・毎月の使用量を目標値と対比し、グラフ化し周知した。
- ・会社内 1 階の古いエアコンを取り換えた。
- ・使用量は微量だが、減少傾向にある。

<ガス使用量>

- ・暖房器温度は 20 度に設定し使用した。
- ・使用期間、時間の短縮抑制をしたが、使用量は横ばい状態なので、さらに抑制を行う。
- ・毎月の使用量を目標値と対比し、グラフ化し周知した。

<自動車燃料>

- ・エコドライブ 10 の周知の徹底し、エコドライブに対する意識向上と啓発を行った。
- ・エコドライブ 10、アイドリングストップの啓発ポスターの掲示をした。
- ・アイドリングストップの対策としてキー抜きロープの活用を促進した。
- ・給油時、オイル・空気圧の点検を行った。
- ・燃焼効率を高めるため、適時、添加材を使用した。
- ・ダンプアップ時、エンジンをふかさない。
- ・過積載をさせない、しないの徹底を図った。
- ・毎月の使用量及び燃費を目標値と対比し、グラフ化し周知した。

(2) その他環境に重大な影響を与える項目の取組結果

(別添「廃棄物等排出量実績」等に関するコメント)

<廃棄物の削減>

- ・印刷ミス等で裏面が使用可能な紙は、所定の場所に保管し、社内資料等に裏面コピーを使用した。
- ・再生可能な紙類は分別し再資源化した。
- ・リサイクル商品を率先して購入している。

- ・PTA、自治会等の資源回収に協力している。
- ・各自のゴミは自宅に持ち帰るように指導した。
- ・県、市のロードサポートに参加し年各4回、地域の清掃活動を行った。

6 取組の実施体制

(1) 各取組の分担や責任者の配置状況 ※（見直しを行った場合、記載すること）

(※組織図を添付)

- ・これまでの取組分担と責任者の配置を継続している。

(2) 取組の従業員への周知状況

- ・環境方針、目標、取組については月2回行われる合同会議にて周知している。

7 取組の運用状況

(1) 目標達成状況と取組実施状況の確認・点検概況

(直近の内部環境監査日：平成 年 月 日)

- ・ISO14001 環境マネジメントシステムの運用により、運営管理を実施している。
- ・半期毎に目標の取組、達成状況の確認をしている。
- ・問題点の原因分析を行い、対応策を検討して改善に取り組んでいる。
- ・必要に応じて予防処置又は、是正処置を施している。
- ・内部監査は合同会議（全部署出席、月2回）で、EMSについて、
 - ①定められたルールに従って活動しているか。
 - ②日頃困っている事。活動内容の不明確。
 - ③やりづらい点。改善したい点を出し合い、監査目的と日程を決定する。後日、全部署・共通内容で実施する。{H29年度 1回実施}

(2) 確認・点検結果に基づく対応概況

- ・内部監査で抽出した問題に対して、担当部署は是正処置・予防処置及び改善活動を実施し合同会議にて報告を行う。

8 評価・見直し

(1) 代表者等による全体の取組の評価・見直し概況

(直近の代表者による評価・見直し日：平成 年 月 日)

- ・毎年4月に
 - ①監査及び是正・予防処置結果
 - ②法規制等順守

- ③ 外部コミュニケーション
 - ④ 当社環境パフォーマンス
 - ⑤ EMS 活動状況
 - ⑥ 法的及びその他要求事項の進展・周囲の状況
 - ⑦ 改善提案
- 以上の点から見直しの必要性が含まれる時にマネジメントレビューを実施し、社長は評価及び処置の決定を行う。
- ・また、マネジメントレビューは4月以外に合同会議（全部署出席 月2回）にて提議されたEMS活動の改善及び変更の必要性について臨時に実施している。

(2) 見直し結果の従業員への伝達状況

- ・マネジメントレビューの決定及び処置については担当部署が是正処置・予防処置及び改善活動を実施し、合同会議にて報告を行う。

9 公表

取組実施状況報告（エコアップ認証）の公表状況

エコアップ認証事業所取組実施状況報告書は、株式会社 本庄土建の本社にて、閲覧が可能です。

公表状況

- ・公表場所 株式会社 本庄土建 2F 総務課
〒367-0051
本庄市本庄 1-8-8
- ・公表時間 月～金曜日（祝祭日を除く）
AM9:00～PM5:00
- ・電話番号 0495-24-5600（代表）
- ・インターネット 当社HPでも閲覧できます。
<http://www.honjyou.com>

関係書類について

項目	添付書類
1 エコアップ認証EMS	①環境保全に関する取組チェックシート ②燃料等使用量の単位換算（建物系）、算定報告様式（建物系） ③燃料等使用量の単位換算（工場・現場）、算定報告様式（工場・現場） ④自動車燃料に関するCO ₂ 排出量（自動車燃料チェックシート） ⑤廃棄物等排出量実績（自己排出分） ⑥エコアップ認証にかかる目標達成のための具体的な取組（計画）と実施状況の確認・評価の記録（写）（ISOなどのEMP） ⑦会社全体の組織図（工場・支社・支店・営業所等が確認できるもの） ⑧事業所一覧（複数の事業所がある場合） ⑨内部環境監査の記録（写） ⑩マネジメントレビューの記録（写） ⑪自動車の給油量・燃費管理表（任意） ⑫法令及びその他要求事項遵守評価表 ⑬その他必要と認める書類
2 二酸化炭素削減対策等	①二酸化炭素削減対策等チェックシート ②その他必要と認める書類
3 欠格要件	①必要と認める書類